



最後まで ベストをつくし 勝利の道へ

明日の土曜日、天候が心配ですが秋の大運動会を行います。「最後まで ベストをつくし 勝利の道へ！」が今年の運動会のスローガンです。運動会に向けてどうしていくのかということクラスで話し合い、それらの意見を代表委員会で集約し決定しました。

今年度は、台風などの影響で雨の日が多く、最後の1週間は殆ど校庭で練習できませんでした。それでも、今できることを教員の指導の下、子どもたちも一生懸命に頑張ってきました。下記は、子どもたちがこれまでの練習の中で思ったこと、運動会へ向けて頑張りたいことを書いた文章です。このことから、このスローガンのように、運動会当日は、子どもたちの頑張っている姿が目に見えます。

運動会当日は、頑張っている子どもたちに、たくさんの拍手と温かいご声援をいただきますようお願い申し上げます。この運動会を通して得たものをこれからの学校生活に活かしていけるよう指導してまいります。家庭・地域でも引き続きご協力よろしくお願いたします。

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------|
| ○最後のポーズをカッコよくきめる。 | ○50m走をあきらめないで走りたい。 |
| ○ドラえもののダンスで1年生のお手本になるようにしたい。 | |
| ○リレーの補欠なので、休んだ人がいたらその人の気持ちを込めて走りたい。 | |
| ○最後まで笑顔でエイサーを踊りたい。 | ○6年生を支えられるように頑張る。 |
| ○声を掛け合って頑張りたい。 | ○騎馬に乗る人がやりやすいように動く。 |
| ○みんなの仲を深めて最高の演技をする。 | ○見ている人が感動してくれるような組体操を見せる。 |

さて、運動会が終わると、何をするにもよい季節の秋本番です。子どもたちの健やかな成長に向け、次の3つを確認したいと思います。

<認め励ます>

叱るだけでは人は絶対に育ちません。また、褒めるだけでも育ちません。叱咤激励のバランスを取りながら、認め励ます絶妙さを基本としたいものです。

<善いものは善い、悪いものは悪い>

人間の社会には、理由は後回しにして善いことは善く、悪いことは悪いというルール、マナー、すがた、かたちがあります。このことを徹底して教え守らせることは、私たち大人の努めです。子どもを取り巻くすべての大人が、一致した考えで教えてあげることが基本です。

<人とよく遊ぶ>

子どもは子どもたち同士で群れて遊ぶ中で、やって良いことと悪いこと、様々なルールやマナー、ものの考え方や見方などを身に付けていきます。人と群れて遊ぶことは、子どもにとって重要な学習の場であるということ再度確認しなくてはなりません。

「チーム中小」として、学校・家庭・地域がそれぞれの役割で以上の3つを基本として、子どもたちの健やかな成長を育んでいきたいと思えます。

**スクールゾーン
車両通行自粛呼びかけ重点運動**

今年度も秋の交通安全運動期間に合わせて実施していただきました。延べ197名の方の多大なるご協力のおかげで、スクールゾーンを通行する車両は見られなくなりました。また、今週は、雨の日が多く気温も低い中で、子どもたちを見守っていただきました。

誠にありがとうございました。

**運動会に向けての校庭整備
ご協力ありがとうございました**

9月22日(土)、雨の心配がありましたが、運動会に向けての校庭整備を行うことができました。多くの保護者の皆様にお手伝いいただき、今年度も側溝に溜まった土を取り除いていただきました。大量の土を取り除くことで排水溝が機能し、校庭への水の流入を防ぐことができます。運動会で使いやすい校庭になります。

誠にありがとうございました。